

川崎市ホームページのリニューアルに向けた取り組みについて

川崎市では、情報化による効果的な行政サービスを行うために、ホームページをはじめとした各種電子行政サービスを提供しています。

すべての利用者にとって「使いやすく、探しやすく、常に新しく正確な情報が手に入る」電子行政サービスの実現に向けた検討を行い、その中でも特にホームページのアクセシビリティとユーザビリティの向上を優先して取り組むべき事項と考え、川崎市が目指すホームページ及び実現機能を具体化するための作業を次のとおり行っていきます。

1 ホームページの課題抽出項目

- (1) 全HTMLの解析
- (2) 情報分類の現状把握
- (3) ホームページのユーザビリティの現状把握
- (4) ログ解析
- (5) 一般利用者（市民等）のニーズ把握・意見収集
（市民アンケート、市民グループインタビュー）
- (6) 職員のニーズ把握・意見収集（職員アンケート、ヒアリング）
- (7) 情報分類・設計に関する他自治体の動向等に関する調査

2 リニューアル方針

上記1の各種調査結果に基づき、「コンテンツ」「ページ品質」「情報分類」「サイト構造設計」の4つの視点でリニューアル方針を示します。

(1) コンテンツ

ページ数が多いことが、サイト内検索を利用した場合に必要な情報を見つけにくいという問題の一因となっているため、ページ数の削減を行う。

(2) ページ品質

画像に対する代替テキストの全くないページや構造化要素が全くないページがあるなど、ウェブアクセシビリティに問題のあるページが多数存在しており、障がい者や高齢者が利用する際に、問題が生じる場合があると推察される。また、平成22年8月に改定されたウェブアクセシビリティにおける国内の標準規格であるJIS X8341-3:2010に基づき、川崎市ホームページ全体でウェブアクセシビリティを確保することが必要であり、リニューアル後も定期的な検証及び改善の実施、職員研修の実施などを継続的に取り組むことが重要である。

(3) 情報分類

ア ツリー構造の一本化

複数のツリー構造が併存していることから、情報分類を見直し、ツリー構造を一本化する必要がある。

イ 情報の分野別分類から探すことができるよう、分類の見直しを行う必要がある。

ウ 分類数と階層数のバランスの見直し

情報大分類の見直しにおいて、大分類の数を 5～7 程度を目安に増やすことを検討するとともに、中間層のメニューページに表示されるリンク数（分類数）及び並び順や名称を見直すことが必要である。

エ 川崎の魅力アピール

川崎市ホームページには、川崎の魅力を内外にアピールすることが期待されている。川崎の魅力を紹介する既存コンテンツを集約し、上位の分類階層に配置することにより、魅力をアピールすることが必要である。

(4) サイト構造設計

ア ホームページ全体の統一

ヘッダー及びフッターの内容、基本となるデザイン（基調色やフォントサイズ、見出し部分の装飾など）、グローバルナビゲーションについて、出来る限りホームページ全体で統一するよう検討する必要がある。

イ 区と市を行き来しやすくするナビゲーションの設計

地域行政に関する情報を探す際に、区ホームページが重要な役割を担っている。このことから、市ホームページ共通のナビゲーションに区ホームページのメニューを加えるなど、市ホームページから区ホームページへの誘導を強化することが必要である。

ウ トップページ配置要素の見直し

トップページに配置されているリンク数が多く情報を選びにくい状態となっている。左右に配置された画像リンクの数が多いこと、情報の種類に応じて視覚的にグループ分けできていないこと、名称がわかりにくいことが問題点として指摘されている。

トップページの配置要素を減らす方針で、利用状況及び利用ニーズを踏まえた取捨選択を行ない、配置要素の名称を見直すことが必要である。

エ 川崎のイメージを表現する写真等の掲載

トップページには、川崎の顔として、川崎の魅力あるイメージを内外に発信することが期待されている。

現在のトップページには、イメージを伝える写真や動画などの要素がないため、川崎の魅力あるイメージを表現する写真等を掲載することが必要である。

3 ホームページリニューアル時期

上記 2 のリニューアル方針に基づき、平成 24 年 10 月中のホームページリニューアルに向けた取り組みを進めていきます。

【問い合わせ先】

市民・子ども局シティセールス・広報室

電話 044-200-3724

FAX 044-200-3915